

予防接種のご案内

表4.日本国内における標準的なワクチン接種方法と追加接種の目安

ワクチン種類	基礎免疫		追加接種時期の目安 (※1)
	接種回数	接種間隔	
黄熱	1回		不要 (P.3 参照)
破傷風	3回 (1回)(※2)	0、3-8週、12-18か月 小児期に接種歴あれば、成人は1回接種	10年後1回
A型肝炎(日本製)	3回	0、2-4週、6か月	不要(※3)
A型肝炎(海外製)	2回	0、6-18か月	
B型肝炎(日本製)	3回	0、4週、6か月	
B型肝炎(海外製)	3回	0、4週、6か月	
A/B型肝炎混合(海外製)	3回	0、4週、6か月	
狂犬病(日本製)	3回	0、4週、6-12か月 または 0、7日、28日(または21日)	2年後1回
狂犬病(海外製)	3回	0、7日、28日(または21日)	1年後1回 5年後1回
日本脳炎	3回 (1回)(※4)	0、1-4週、6-12か月 小児期に接種歴あれば成人は1回接種	5年後1回
ポリオ(不活化)	3回 (1回)(※5)	0、4-8週、6-12か月 小児期に接種歴あれば成人は1回接種	10年後1回
腸チフス	1回		3年後1回
髄膜炎菌性髄膜炎	1回		5年後1回

※1. 追加接種時期の目安は JICA の方針です。受診先医療機関によっては異なる場合がありますが、予防接種の費用補助は JICA の方針に基づく推奨回数分となります。

※2. 乳幼児期に DPT (ジフテリア、百日咳、破傷風)、11-12 歳で DT (ジフテリア、破傷風) の基礎免疫 (計5回) が完了している場合は派遣前1回の追加接種でよい。

※3. A型肝炎、B型肝炎は基礎免疫接種が完了している場合は追加接種不要です。肝炎の抗体検査は補助の対象外です。

※4. 幼児～小児期に基礎免疫 (計3～4回) を受けている場合は、派遣前1回の追加接種でよい。

※5. 2012年9月より、ポリオワクチンは生ワクチンから不活化ワクチンに変更されました。

それに伴い、成人でも不活化ワクチンの接種が原則となります。ただし、小児期に基礎免疫を終了している方としていない方では接種回数が異なります。